

体を動かすことが好きと 感じる子どもの育成

大分県大分市立舞鶴小学校

全校児童数	213名(男子107名 女子106名)		
全クラス数	11	教職員数	30名
体育専科教員訪問学校数			1校
訪問校	大分市立津留小学校		
体育専科教員名		藤塚 寛之	

Plan：取組時の課題と計画

1 取組時の課題

◆体力調査の結果(R6年度)から

- ・全国平均以上達成率は、53.13%。
- ・調査項目別では、「上体起こし」「50m走」「ソフトボール投げ」が課題である。

◆児童アンケートの結果(R7年度1学期)等から

- ・「体を動かすことが好き」と答える児童85%。
- ・「体育的行事の取組で自分の目標に向かって、あきらめずにがんばった」と答える児童92%。
- ・運動会や持久走大会等の体育的行事に、前向きに取り組む児童は多い。一方で、体育の授業の中で運動に合った体の動きを理解し、意識した上で運動をしている児童は少ない。

◆体育の授業づくり

- ・体育の授業において、個のつまずきに合わせた指導や場の設定を苦手とする教職員がいる。

2 取組の計画

- (1) 体育科の授業改善
- (2) ICT機器の活用
- (3) 運動名人週間の実施

Do：実践内容

1 体育科の授業改善

- ・運動領域ごとの授業計画やワークシートを作成し、共有する。
- ・1時間ごとのめあてや活動の流れを記した授業計画をロイロノートで作成し、職員が随時、共有、活用できるようにした。
- ・児童のスムーズな活動の進行による運動量の確保を目的とした授業のパターン化を図った。
- ・大分市の走力向上のための運動「もも上げ」「うで振り」「つま先ジャンプ」の3つの動きについて、より効果的でポイントをしっかり押さえ工夫して取り組んだ。
- ・主運動につながる補助運動を必要に応じ、取り入れた。

2 ICT機器の活用

- ・より良い動きにつなげるために、一人1台端末を活用して、自分の体の動きを撮影、確認した。

3 運動名人週間の実施

- ・体育委員会による「バランス名人」「やわらか名人」週間を設定し、バランス力、柔軟力の向上に取り組んだ。

●工夫したこと(&苦労した点)

- 体育科の授業改善
- ・毎時間の授業を①集合挨拶→②準備運動・補助運動→③めあて・説明→④主運動→⑤ふりかえりパターン化し、説明を最小限にすることにより、運動量の確保に努めた。

- ・大分市の走力向上のための運動「もも上げ」「うで振り」「つま先ジャンプ」の指導のポイントを職員研修で実技を行うことで共通理解し、準備体操の城東ストレッチとともに取り組んだ。
- ・着手が重要になる「マット運動」「跳び箱運動」では、グー、パー運動等の手のストレッチを取り入れるとともに、体力向上に向け、投げる運動や走る運動を補助運動として取り入れた。

○ICT機器の活用

- ・手本動画を見せたり、連続図で技のポイントを伝えたりした。
- ・ロイロノートでワークシートと手本図等の資料を1枚のポートフォリオにすることで指導と評価の一体化につなげた。
- ・マット運動で自分の試技を撮影して、より良い動きにつなげさせたり、自分の技の上達を記録させたりした。

○その他

- ・研修会で得た情報や資料を自校の職員に還元した。

Check：取組の成果

- 全国平均以上達成率は、53.13%。
→昨年度と同率
- 「体を動かすことが好き」と答える児童86%。
→1学期から1%上昇
- 「体育的行事の取組で自分の目標に向かって、あきらめずにがんばった」と答える児童96%。
→1学期から4%上昇

Action：今後の課題

- 「できない」「嫌い」を「できる」「好き」に変えるため、子どもたちが自分自身の動きを撮影し、より良い動きにつなげることや日常的に運動に親しむ運動名人週間等を設定するなど、今後とも、より有効的な取組を行い、検証していくことが肝要である。
- 「50m走」と「ソフトボール投げ」の記録向上に向け、変形ダッシュや玉入れの玉を投げる補助運動を行ったが、より効果的な運動のあり方を検証していく必要がある。
- 事前に体育専科教員と担任が、役割分担を明確にし、ITでの学習形態の強みをさらに生かした授業展開を行っていくことが必要である。

◎体力向上の取組がもたらす波及効果

- 集団でのボール運動を通して、チームで協力する大切さや楽しさを感じさせることができた。
- 経験したことのない遊びや運動においても、ルールを理解し運動の楽しさを味わうことで、意欲的に取り組もうとする気持ちを持たせることができた。

【ロイロノートで作成した授業計画とバスケのルール(5年・バスケ 計6時間分)】

5年生 バasketボール①

【めあて】

- ①味方がとりやすいパスをしよう
- ②おとさずしっかりキャッチしよう
- ③ゴールがきまるシュートをしよう

1. 準備体操
2. 先生から
3. パス・キャッチ・シュート練習
4. ふり返り

5年生 バasketボール②

【めあて】

試しのゲームをして
ルールを覚えよう

1. 準備体操
2. 先生から
3. シュート練習
4. ルール説明
5. 試しのゲーム 5分×2試合
6. ふり返り

5年生 バasketボール③

【めあて】

ゲームになって、
より良い動きを考えよう

1. 準備体操
2. 先生から
3. シュート練習
4. ゲーム 5分×3試合
5. ふり返り

5年生 バasketボール④

【めあて】

ボールを持っていない時に
考えて動こう

1. 準備体操
2. 先生から
3. シュート練習
4. ゲーム 5分×3試合
5. ふり返り

5年生 バasketボール⑤⑥

【めあて】

ルールを守って楽しい
Basketボール大会をしよう

1. 準備体操
2. 先生から
3. シュート練習
4. ゲーム 5分×3試合
5. ふり返り



ロイロノートに保存して、全教職員が随時授業で活用できるようにした。

【運動名人カード

(やわらか名人・バランス名人)】



運動名人週間に配布をし、毎日できているかチェックをさせた。

【城東ストレッチ

(準備体操)】

城東(じやうとう)ストレッチ

※〇〇さんきじゅん、後もうたいていかにむらけ!

- ①かたのストレッチ
- ②うでのストレッチ
- ③よこのストレッチ
- ④前、うしろのストレッチ
- ⑤ひざまわし
- ⑥くっしん
- ⑦しんきやく
- ⑧アキレスけん
- ⑨ジャンプ
- ⑩くびまわし
- ⑪手くび・足くび
- ⑫ももあげ
- ⑬うてふり
- ⑭つまさきジャンプ

☆体操ふくむとどえてください。
※〇〇さんきじゅん、もとのいちにあつまれ!



城東中校区4校で統一されている城東ストレッチに走力向上の3点セットを取り入れた。

【1枚ポートフォリオ(4年・マット運動)】

4年生 マット運動 めあて：いろいろな技ができるようになって、組み合わせ技にチャレンジしよう。

【ゆりかご】 技の絵	【動物歩き】 技の絵	【うさぎとび】 技の絵	【かえるの足打ち】 技の絵	【かえるのさか立】 技の絵
【前転・後転】 連続図	【開脚前転・開脚後転】 連続図	【組み合わせ技】 連続図		
1時間目の自分のすがた	2時間目の自分のすがた	3時間目の自分のすがた		
動画	動画	動画	ふりかえり	

ロイロノートの1枚のカードにまとめさせた。

- ①めあて ②補助運動の図 ③技の連続図
- ④自分の演技の動画 ⑤ふりかえり

【研修会の還元資料】

この授業での4つのポイント



2か年で構想された指導計画

連続図や手本映像、技のポイントをもとめたマスターガイド

主運動に繋がるスキルアップタイム

手本となる児童だけではなくモデリング

②マスターガイド

- 熊本市小体研作成
- 器械運動(マット・跳び箱・鉄棒)の連続図やお手本映像、技のポイントを整理・掲載
- 現在は、熊本県内で共有
- 今後は、熊本県外でも動画を含め使えるように調整中



研修会で学習したことや授業で活用できる資料を共有できるようにした。